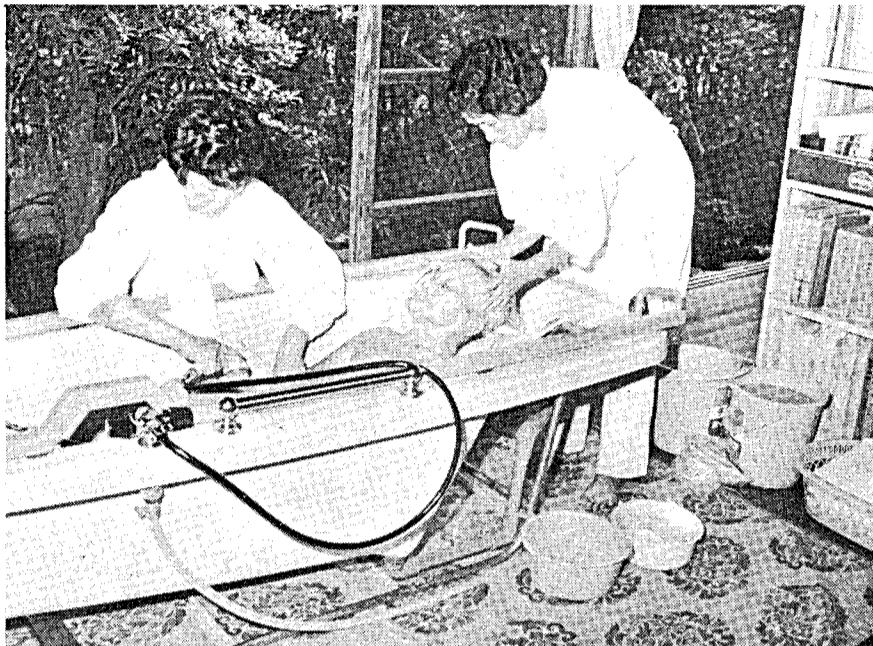


移動浴そう車の入浴サービスを受けるお年より



活動始めた移動浴そう車

度の心身障害者（児）の方々を対象に、十日七日から移動浴そう事業を開始しました。

この入浴方法は、移動浴そう車に組込まして、その中に車からホースで、おらかじめ積みこんでいる市立該当者の枕元まで運び、その中に車からホースで、おらかじめ積みこんでいる市立病院の温泉を湯浴し、保健婦介護人等が入浴のお世話ををするものです。

現在、一日三人の入浴サービスを行つておりますが、近くもう一台はいる予定です。

これは、市役所内に設置した労働省の「高年齢者職業相談室」と、同じ場所に開設したもので、高齢者だけでなく身体障害者、精神薄弱者、Uターン者など対象範囲を広げた職業相談、企業からの雇用相

◎開設日時＝平日午前八時二十分から午後五時まで、土曜日は十二時まで。
(ただし、日曜、祝日は午後二時まで。)
○開設場所＝市役所本館とならびの計量検査所内

雇用相談室を設置

本紙九月号でも一回お知らせしましたが、市内では、市内に住み込みで刀あるいは家族だけで入浴することのできない六十五歳以上の寝たきりのお年よりや

で、さらに充実した入浴サービスができるものと思われます。

に申請書が準備してありますので、それに必要事項を記入し、医師の入浴許可の診断書を添えて、直接市役所本階階の老人福祉課（☎241-1-内線三四九）へ申請してください。

まれない方々へ 新たに二制度スタート

昭和四十九年度も後半にはいり、当初予算に計上されている市の仕事も順調に進められていますが、さらに先の市議会で十九億三千六百万円の補正予算が議決されましたので、今後各部門にわたり、一段と施設の整備、制度の充実がなされていきます。とくに、教育福祉部門には、従来から積極的に取組んでいますが、このほど、恵まれない方々への新しい施策として、移動浴そう車による入浴サービス事業、難聴児学級の開設、雇用相談室の設置の三つの新しい事業を開始しました。次にこれらの事業を紹介してみます。

声や音が十分に聞きとれないと、いため普通の授業についていけない子どもたちに、「音」を取り戻させようと、このほど山下小学校に県内では初めての難聴児学級「たいよう教室」が開級しました。

この教室は、普通教室を改造した約七十平方メートルの広さで、外部の音を低くおさええるために防音装置がほどされ、集団訓練室、個別訓練室、相談室が設けられています。この中で、子どもの障害

の程度や能力に合わせて、個人指導やグループ指導を行います。入級者は、それぞれの小学校に在席しながら一週間に一～三回通い、一回二時間程度、集団補聴器、聴能訓練器など機材を用いて、二人の専門の先生から指導を受けます。最初は、聞き取り、発声練習、補聴器の使い方など基礎的な訓練から始め、順次普通学級で理解できなかつた教科の学習も行っていく予定です。



サ	ム
ヒ	ル
キ	祭
チ	本
キ	秋
ル	祭

去る十月二十日鹿児島市の第三回芸能祭が催されました。一昨年から始めた催しですが、年を追うごとに盛大なものになりつつあるようです。

秋はお祭りの季節でもあって、あちこちで昔から伝わっている踊りなど色々な芸能が催され、その地域の人々を楽しませております。

最近、とくに目立ってきているものの中に、昔から

市長隨想(77)

世の中が目覚しく発展し、都市化が進み「あるさと」喪失がいわれているとき、伝統芸能を掘り起し、将来へ伝承していくということは、お互い市民としての責務の一つであると言つても言い過ぎではないようと思えるのです

といえるでしょうか。

だからといって、すべての伝統芸能がそのまま今日の人達、とくに若い人達の生活感覚の中にそのまま溶け込むだけのものもっているかというと、それでもないといえるようです。地域や村やまちの伝統芸能といい、郷土芸能といい、そこに住む人達の心をとらえ「ふるさと」への限りない愛着を呼び、やがてそれが郷土意識というものまでに発展させる力をもっていた

私達の祖先が樂しまんたこれらの芸能は、その時代の生活の中から生まれ「ふるさと」の味として伝承されてきたものだろうと思うのです。情報化時代といわれる今日においては、茶の間で色々な芸能に接することができますが、このことは単に接するということであつて、手をふれて味わい、そして楽しむということとは程遠いものがあるようと思えるのです。

最近、とくに目立つてきているものの中に、昔から伝わってきている芸能の楽しさを、地域の今の人々の心の中に復活させようとする動きがみられることです。鹿児島市内のあるまちでも三五年間途絶えていた奉納棒踊りを復活させて、その復活披露祭で地域の人達の絶賛を浴びたという例もあります。

去る十月二十日鹿児島市の第三回芸能祭が催されました。一昨年から始めた催しですが、年を追うごとに盛大なものになりつつあるようです。

秋はお祭りの季節でもあって、あちこちで昔から伝わっている踊りなど色々な芸能が催され、その地域の

「対話の市政」から「市民参加の市政」を推進するための一環として、市長に手紙を出す運動を実施してきましたが、この運動も今年で三回目になりました。今回もこれまでと同様に建設的なお便りをいただき、ありがとうございました。寄せられたお便りはすべて末吉市長が目をとおし、主管の部署に検討を指示、提言を

総数201通 福祉・建設関係が大半

第3回 市長に手紙を出す運動の結果

いたいたい方にはそれなりのご返事を差しあげました。このほど、その集約がなされましたのでお知らせします。

いただいた方にはそれなりのご返事を差しあげました。このほど、その集約がなされましたのでお知らせします。

手紙の種類と内容

寄せられた手紙やはがきは総数二百一通で、昨年の第二回に比べ十七通も増加しています。これは、この運動に対する市民の皆さんの関心が高まっています。そこで、この運動に対する市民の皆さんの関心が高まっています。

その内容は、土地区画整理事業の早期施行や道路、側溝の拡幅、整備など都市整備に関するものと、心身障害者に対する施設の整備や制度の充実、福祉センターの建設など福祉関係の要望が大半を占めています。

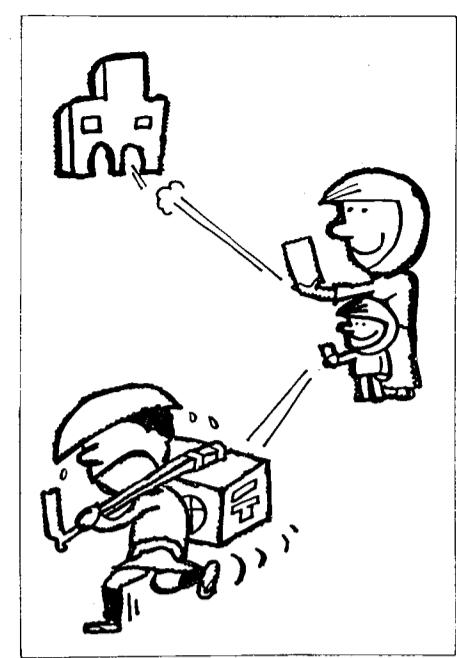
この福祉関係の要望については、本市がこれまで、心身障害者（児）の方やお年よりどもなど弱い立場にある人を対象とする施設の整備や制度の充実を重要施策としてと

りあげてきたことで関心が深

いようです。

また、それぞれの問題について、直接市民の方々の日常生活にまつわる切実な要望から、一地方自治体ではとてても解決することがむつかしい問題まで、かなり幅広いものになっています。

このような中で、寄せられた多くの問題について、市の立場から一つ一つご返事を差し上げましたので、ご理解が



得られたものと思われます。
年代別では、昨年と同様に六十歳代以上がもっとも多く

全体の約二七パーセントを占めていますが、九歳のこどもさんから九十歳の方までと非常に幅広いお便りが寄せられています。

次に地区別では、吉野、谷山、田上地区など周辺地域からの要望が多く、全体の約三六パーセントを占めています。

とにかく区画整理地域あるいは区画整理予定地域から多く寄せられ、これまでにない目立った傾向になっています。

市では、この運動を今後も続け、皆さんの声を市政へ反映させていきたいと思います。

の皆さんとともに考え、ともに築く「市民参加の市政」をさらに進めていきたいと思います。

なお今回は、無記名のお手紙が多くありました。ご返事をお願いいたします。

せんので、次回からは必ず、住所、氏名をご記入ください。

ようお願いいたします。

ち五人は幼児、三人は老人病人とあいかわらず老人や幼児の犠牲が多いようです。

老人や幼児を火災から守るために就寝場所等を再検討しましょう。

たばこの投げ捨て、寝たばこの防止

例年、全国の火災原因の第一位を占めるのはたばこです。本市でも、ことしすでに二十五件も発生しています。たばこは吸いながら入つけ、投げ捨てや寝たばこはやめましょう。

枚程度、③作品はたて書きとし、黒インクまたは黒色のボールペンを使用、④住所、氏名（ふりがな）、性別、生年月日、職業および勤務先（在学中の方は学校名）を作品の頭所に記入、⑤本人の作品で

ら三十一年一月十五日までに鹿児島市山下町十一番一号（郵便番号八九二）鹿児島市教育委員会社会教育課青少年係（☎〇六四七）に提出先と問合せ先

行いますのであるつてご応募ください。応募要領は次のとおりです。

■応募の方法

①応募は一人一点に限る。

②作品は四百字詰原稿用紙四

③現代社会における青年の（私の人生観）役割

④鹿児島市の未来と青年（私の生き方）

⑤私の訴えたいこと

■応募資格

昭和二十九年一月十六日から三十二年一月十五日までに

鹿児島市山下町十一番一号（郵便番号八九二）鹿児島市教育委員会社会教育課青少年係（☎〇六四七）に提出先と問合せ先

行いますのであるつてご応募ください。応募要領は次のとおりです。

■応募の方法

①応募は一人一点に限る。

②作品は四百字詰原稿用紙四

③現代社会における青年の（私の人生観）役割

④鹿児島市の未来と青年（私の生き方）

⑤私の訴えたいこと

■応募資格

昭和二十九年一月十六日から三十二年一月十五日までに

鹿児島市山下町十一番一号（郵便番号八九二）鹿児島市教育委員会社会教育課青少年係（☎〇六四七）に提出先と問合せ先

行いますのであるつてご応募ください。応募要領は次のとおりです。

■応募の方法

①応募は一人一点に限る。

②作品は四百字詰原稿用紙四

③現代社会における青年の（私の人生観）役割

④鹿児島市の未来と青年（私の生き方）

⑤私の訴えたいこと

■応募資格

昭和二十九年一月十六日から三十二年一月十五日までに

鹿児島市山下町十一番一号（郵便番号八九二）鹿児島市教育委員会社会教育課青少年係（☎〇六四七）に提出先と問合せ先

行いますのであるつてご応募ください。応募要領は次のとおりです。

■応募の方法

①応募は一人一点に限る。

②作品は四百字詰原稿用紙四

③現代社会における青年の（私の人生観）役割

④鹿児島市の未来と青年（私の生き方）

⑤私の訴えたいこと

■応募資格

昭和二十九年一月十六日から三十二年一月十五日までに

鹿児島市山下町十一番一号（郵便番号八九二）鹿児島市教育委員会社会教育課青少年係（☎〇六四七）に提出先と問合せ先

行いますのであるつてご応募ください。応募要領は次のとおりです。

■応募の方法

①応募は一人一点に限る。

②作品は四百字詰原稿用紙四

③現代社会における青年の（私の人生観）役割

④鹿児島市の未来と青年（私の生き方）

⑤私の訴えたいこと

■応募資格

昭和二十九年一月十六日から三十二年一月十五日までに

鹿児島市山下町十一番一号（郵便番号八九二）鹿児島市教育委員会社会教育課青少年係（☎〇六四七）に提出先と問合せ先

行いますのであるつてご応募ください。応募要領は次のとおりです。

■応募の方法

①応募は一人一点に限る。

②作品は四百字詰原稿用紙四

③現代社会における青年の（私の人生観）役割

④鹿児島市の未来と青年（私の生き方）

⑤私の訴えたいこと

■応募資格

昭和二十九年一月十六日から三十二年一月十五日までに

鹿児島市山下町十一番一号（郵便番号八九二）鹿児島市教育委員会社会教育課青少年係（☎〇六四七）に提出先と問合せ先

行いますのであるつてご応募ください。応募要領は次のとおりです。

■応募の方法

①応募は一人一点に限る。

②作品は四百字詰原稿用紙四

③現代社会における青年の（私の人生観）役割

④鹿児島市の未来と青年（私の生き方）

⑤私の訴えたいこと

■応募資格

昭和二十九年一月十六日から三十二年一月十五日までに

鹿児島市山下町十一番一号（郵便番号八九二）鹿児島市教育委員会社会教育課青少年係（☎〇六四七）に提出先と問合せ先

行いますのであるつてご応募ください。応募要領は次のとおりです。

■応募の方法

①応募は一人一点に限る。

②作品は四百字詰原稿用紙四

③現代社会における青年の（私の人生観）役割

④鹿児島市の未来と青年（私の生き方）

⑤私の訴えたいこと

■応募資格

昭和二十九年一月十六日から三十二年一月十五日までに

鹿児島市山下町十一番一号（郵便番号八九二）鹿児島市教育委員会社会教育課青少年係（☎〇六四七）に提出先と問合せ先

行いますのであるつてご応募ください。応募要領は次のとおりです。

■応募の方法

①応募は一人一点に限る。

②作品は四百字詰原稿用紙四

③現代社会における青年の（私の人生観）役割

④鹿児島市の未来と青年（私の生き方）

⑤私の訴えたいこと

■応募資格

昭和二十九年一月十六日から三十二年一月十五日までに

鹿児島市山下町十一番一号（郵便番号八九二）鹿児島市教育委員会社会教育課青少年係（☎〇六四七）に提出先と問合せ先

行いますのであるつてご応募ください。応募要領は次のとおりです。

■応募の方法

①応募は一人一点に限る。

②作品は四百字詰原稿用紙四

③現代社会における青年の（私の人生観）役割

④鹿児島市の未来と青年（私の生き方）

⑤私の訴えたいこと

■応募資格

昭和二十九年一月十六日から三十二年一月十五日までに

鹿児島市山下町十一番一号（郵便番号八九二）鹿児島市教育委員会社会教育課青少年係（☎〇六四七）に提出先と問合せ先

行いますのであるつてご応募ください。応募要領は次のとおりです。

■応募の方法

①応募は一人一点に限る。

②作品は四百字詰原稿用紙四

③現代社会における青年の（私の人生観）役割

④鹿児島市の未来と青年（私の生き方）

⑤私の訴えたいこと

■応募資格

昭和二十九年一月十六日から三十二年一月十五日までに

鹿児島市山下町十一番一号（郵便番号八九二）鹿児島市教育委員会社会教育課青少年係（☎〇六四七）に提出先と問合せ先

行いますのであるつてご応募ください。応募要領は次のとおりです。

■応募の方法

①応募は一人一点に限る。

②作品は四百字詰原稿用紙四

③現代社会における青年の（私の人生観）役割

④鹿児島市の未来と青年（私の生き方）

⑤私の訴えたいこと

■応募資格

昭和二十九年一月十六日から三十二年

勤労青少年教養講座

11月11日から受付け

教養講座一覧表

科 目	定 員	曜 日	場 所
理	40人	月曜日	
料(月曜コース)			
ペン習字	40人	月曜日	
茶道・表千家	30人	水曜日	
華道・草月流	40人	水曜日	
ク・池坊	40人	木曜日	
英会話	30人	木曜日	
料(金曜コース)			
絵画	30人	金曜日	
茶道・表千家	30人	土曜日	
書道(毛筆)	30人	金曜日	
レクリエーション	40人	月曜日	

勤労青少年
ホーム

車両通行止にご注意

鼓川寺山線を舗装工事

すがご理解とご協力をお願ひいたします。

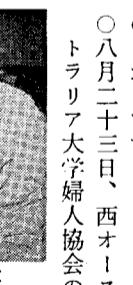
まで鼓川寺山線の天神山南口から養護学校前までの区間が時三十分から午後五時まで)の車両の通行ができません。

これは、最近の交通量の激増などによって道路に破損か

所がふえ交通安全上危険なため現在の簡易舗装裏から高級舗装に切りかえるためのもので

す。工事期間中は市民のみなさ

んに迷惑をおかけいたしま



鹿児島市勤労青少年ホーム
(☎ 555-7772)

所(十一月一日から十五日まで)で、大石様河停留所(十一月十六日から十二月十日まで)には運行いたしませんのでご注意ください。

なお、天神山南口バス停留所(十一月一日から十五日まで)、大石様河停留所(十一月十六日から十二月十日まで)には運行いたしませんのでご注意ください。

国民年金に加入を!

老後の生活を支えるために

国民年金制度は、私たちが老齢後の生活を支え、また障害、死亡などで所得を失った

時など生活を守る制度です。厚生年金や各種共済組合など他の公的年金制度に加入さ

れていない、商業、農林業、漁業などに働く二十歳から六十歳未満の方はすべて年金に加入しなければなりません。

毎月の保険料九百円(ただし昭和五十年一月から千百円)を納める事によって満六十五歳になると老齢年金が、また不慮の事故にあった場合

は障害年金、母子年金などが

受給できます。

特に今回は法の改正によつて、明治四十四年四月二日以降に生まれた未加入の方は以前の保険料をさかのぼって納めると年金を受けられます。

市自然あいご課(☎ 24-11-1内線二二二)、内線二五三)

木床峠を経て鳥帽子岳山頂へ至る全長約八・四キロ(所要時間約三時間)です。

当日は、午前十時から平川動物公園附近の遊歩道入口で遊歩道開きの行事やコースを遊歩しながら専門講師による植物、昆虫、鳥類についての説明もあります。

参加申込み、問合せ

市自然あいご課(☎ 24-11-1内線二二二)

みかん狩りに行きませんか!

つぎのみかん園でみかん狩り(大人200円で食べ放題)を行います。ご家族連でどうぞ。
高免町園芸組合(11月10日から)土、日、祝日)
連絡先: 西桜島局 8517 浜田
皆与志町果樹同好会(11月17日から)土、日、祝日)
連絡先: 皆与志農協 2350
谷山地区川口みかん栽培グループ(11月17日から)土、日、祝日)
連絡先: 谷山北部農協 22201

問合せ 市農林部 1111内部417・谷山農林部 692111

青少年10万人のつどい

ひとりでくる? 恋人とくる? みんなでくる? 誰でもいつでも大歓迎です。
期回日場回参加資格回内
昭和49年11月10日(日)午前10時
県立吉野公園
一般市民、青少年団体
野球、竹細工コーナー、らくがきコーナー、竹馬、たこあげ、バレー、ボルダリング、ちびっこ運動場、ソフトボール、サッカー、カップル誕生、フォークソング折紙コーナー、救急ゲーム、いも城など。
問合せ 市社会教育課青少年係 220647

今年四月
オーストラリアのパー

ス市と姉妹

が、これを

契機にオーラ

リマ市からわが国でも珍しいカビバラやアメリカバク

など四種類の動物大使が平

川動物公園入りしました。

○九月二十七日「バスは今

春です。バスの花を鹿児

島市民の皆さんへ」とパ

ス市長から、国内ではみら

れない珍しい草花十三種類

約三百本がとどきました。

早速市役所玄関や市立病院

など市民の方々が多く出入

りするところに飾りました。

○十月三日には、アメリカと

ブラジルの日連正宗の代表

百名の方々が来鹿、市役所

を訪問しました。そして末

吉市長に、ニューヨーク、サン

サンフランシスコ、サンバ

ウロなど全米三十八都市の

市長からメッセージと生

花のレイが代表団から手わ

たされました。

○九月七日には南米のペル

リマ市からわが国でも珍し

いカビバラやアメリカバク

など四種類の動物大使が平

川動物公園入りしました。

○九月二十七日には京都で開かれた「国際

大学婦人連盟」の国際会議

に出席した婦人の方々で、

姉妹都市になった鹿児島市

まで足をのばし観光を楽し

みました。

募
集

武岡
里 地 分 譲 住 宅

市住宅公社では住宅金融公庫

融資付住宅の分譲（土地付一棟

建）をつぎのとおり行います。

△ 団地別・戸数など

玉里団地 14 戸（9種類）

戸（5種類）

△ 申込み期間

11月20日（水）から26日（火）

まで（日曜祝日は除く）

△ 住宅引渡日

昭和50年3月上旬予定

△ 申込み、問合せ

市住宅公社（市役所本館3階）（☎ 23 5943、23 1959）

△ 市営墓地の使用申込み

つぎのとおり特設墓地の使用者をきめます。抽選を行います。

△ 対象墓地

坂元墓地（30店）

唐森墓地（40店）

△ 申込み期

限 11月30日（土）まで

△ 抽選

せん日 12月10日（火）午前10時

各墓地で △ 申込み、問合せ

市環境衛生課（☎ 内線382）

△ 市民政治教室の受講生

△ 期日・内容

11月19日最近の企業経営と物価問題

日の消費生活をさぐる

27日時

△ 職種

一般事務（初級）作業員（清掃、土木、公園用務員等）保健婦

△ 申込み受付け

11月13日（水）午後5時まで

△ 試験日・場所

11月17日（日）玉童高校

詳細については総務局行政部人事課人事係にお問合せください。（☎ 24 111内線215）

△ 市職員の募集

格

市内在住の主婦で計量に関心と熱意のある方

△ 募集人員

20人

△ 申込み期限

11月20日（水）まで

△ 申込み方法

はが

△ 商品量目ためし買い検査の調査員

つぎのとおり募ります。△ 資格

市内在住の主婦で計量に関心と熱意のある方

△ 募集人員

20人

△ 申込み期限

11月20日（水）まで

△ 申込み方法

はが

△ 市営墓地の使用申込み

つぎのとおり特設墓地の使用者をきめます。抽選を行います。

△ 対象墓地

坂元墓地（30店）

唐森墓地（40店）

△ 申込み期

限 11月30日（土）まで

△ 抽選

せん日 12月10日（火）午前10時

各墓地で △ 申込み、問合せ

市環境衛生課（☎ 内線382）

△ 市民政治教室の受講生

△ 期日・内容

11月19日最近の企業経営と物価問題

日の消費生活をさぐる

27日時

△ 職種

一般事務（初級）作業員（清掃、土木、公園用務員等）保健婦

△ 申込み受付け

11月13日（水）午後5時まで

△ 試験日・場所

11月17日（日）玉童高校

詳細については総務局行政部人事課人事係にお問合せください。（☎ 24 111内線215）

△ 市職員の募集

格

市内在住の主婦で計量に関心と熱意のある方

△ 募集人員

20人

△ 申込み期限

11月20日（水）まで

△ 申込み方法

はが

△ 市営墓地の使用申込み

つぎのとおり特設墓地の使用者をきめます。抽選を行います。

△ 対象墓地

坂元墓地（30店）

唐森墓地（40店）

△ 申込み期

限 11月30日（土）まで

△ 抽選

せん日 12月10日（火）午前10時

各墓地で △ 申込み、問合せ

市環境衛生課（☎ 内線382）

△ 市民政治教室の受講生

△ 期日・内容

11月19日最近の企業経営と物価問題

日の消費生活をさぐる

27日時

△ 職種

一般事務（初級）作業員（清掃、土木、公園用務員等）保健婦

△ 申込み受付け

11月13日（水）午後5時まで

△ 試験日・場所

11月17日（日）玉童高校

詳細については総務局行政部人事課人事係にお問合せください。（☎ 24 111内線215）

△ 市職員の募集

格

市内在住の主婦で計量に関心と熱意のある方

△ 募集人員

20人

△ 申込み期限

11月20日（水）まで

△ 申込み方法

はが

△ 市営墓地の使用申込み

つぎのとおり特設墓地の使用者をきめます。抽選を行います。

△ 対象墓地

坂元墓地（30店）

唐森墓地（40店）

△ 申込み期

限 11月30日（土）まで

△ 抽選

せん日 12月10日（火）午前10時

各墓地で △ 申込み、問合せ

市環境衛生課（☎ 内線382）

△ 市民政治教室の受講生

△ 期日・内容

11月19日最近の企業経営と物価問題

日の消費生活をさぐる

27日時

△ 職種

一般事務（初級）作業員（清掃、土木、公園用務員等）保健婦

△ 申込み受付け

11月13日（水）午後5時まで

△ 試験日・場所

11月17日（日）玉童高校

詳細については総務局行政部人事課人事係にお問合せください。（☎ 24 111内線215）

△ 市職員の募集

格

市内在住の主婦で計量に関心と熱意のある方

△ 募集人員

20人

△ 申込み期限

11月20日（水）まで

△ 申込み方法

はが

△ 市営墓地の使用申込み

つぎのとおり特設墓地の使用者をきめます。抽選を行います。

△ 対象墓地

坂元墓地（30店）

唐森墓地（40店）

△ 申込み期

限 11月30日（土）まで

△ 抽選

せん日 12月10日（火）午前10時

各墓地で △ 申込み、問合せ

市環境衛生課（☎ 内線382）

△ 市民政治教室の受講生

△ 期日・内容

11月19日最近の企業経営と物価問題

日の消費生活をさぐる

27日時

△ 職種

一般事務（初級）作業員（清掃、土木、公園用務員等）保健婦

△ 申込み受付け

11月13日（水）午後5時まで

△ 試験日・場所

11月17日（日）玉童高校

詳細については総務局行政部人事課人事係にお問合せください。（☎ 24 111内線215）

△ 市職員の募集

格

市内在住の主婦で計量に関心と熱意のある方

△ 募集人員

20人

△ 申込み期限

11月20日（水）まで

△ 申込み方法